

小笠原諸島世界自然遺産地域科学委員会設置要綱

(目的)

第1条 世界遺産に登録された小笠原諸島の自然環境の適正な保全管理に必要な科学的助言を得るため、学識経験者による「小笠原諸島世界自然遺産地域科学委員会」（以下「委員会」とする。）を設置する。

(検討事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について、必要な検討を行う。

- (1) 小笠原諸島の世界自然遺産地域としての価値の保全に関する事項
- (2) 小笠原諸島の自然環境の保全管理に関する事項
- (3) 保全管理のための調査研究・モニタリングに関する事項
- (4) その他目的達成のために必要な事項

(構成)

第3条 委員会は、次に掲げる委員、管理機関等をもって構成する。

- (1) 委員
事務局長から依頼された学識経験者
- (2) 管理機関
関東地方環境事務所
関東森林管理局
東京都
小笠原村
- (3) オブザーバー
関係行政機関
その他事務局長が必要と認める者

(運営)

第4条 委員会は、委員長が招集し、議事進行を行う。

- 2 委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、必要に応じて、委員以外の学識経験者等に対し、委員会への出席を求めることができる。
- 4 委員は、自らが委員会に出席できない場合、自らの代理として、あらかじめ事務局長の了解を得た学識経験者を出席させることができる。
- 5 委員会は、重要な事項について検討を深めるため、委員会のもとに部会またはワーキンググループを設置することができる。
- 6 委員会は、原則として公開とし、議事については議事要旨を公開するものとする。なお、資料についても原則公開とするが、希少種の生育位置情報を含むなど、公開することが不適切なものについては委員長の判断で非公開にできる。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、関東地方環境事務所、関東森林管理局、東京都及び小笠原村によって構成し、対外的な連絡窓口は関東地方環境事務所が務める。

2 事務局長は、関東地方環境事務所長が務める。

(その他)

第6条 委員会は、小笠原諸島の自然環境の適正な保全管理に資するため、小笠原諸島世界自然遺産地域連絡会議等との連携・協力を図る。

2 上記に定めのない事項で、委員会の運営に必要なものについては、別に定める。

(附則)

この要綱は、平成23年8月5日から施行する。

(別紙) 委員一覧

別紙

小笠原諸島世界自然遺産地域科学委員会
構成員一覧

【委員】

(50音順)

氏名	所属機関・団体及び役職
海野 進	国立大学法人 金沢大学 理工研究域地球社会基盤学系 教授
大河内 勇	一般社団法人 日本森林技術協会 事業部 技術指導役
織 朱實	学校法人 上智学院 上智大学大学院 地球環境学研究科 教授
可知 直毅	東京都公立大学法人 東京都立大学 学長特任補佐
苅部 治紀	神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員
川上 和人	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 野生動物研究領域 鳥獣生態研究室 鳥獣生態研究室長
清水 善和	学校法人 駒澤大学 総合教育研究部 教授
田中 信行	学校法人 東京農業大学 国際食料情報学部 国際農業開発学科 元教授
千葉 聡	国立大学法人 東北大学 東北アジア研究センター 教授
堀越 和夫	特定非営利活動法人 小笠原自然文化研究所 理事長
吉田 正人	国立大学法人 筑波大学大学院 世界遺産学学位プログラム 教授

(別添) 小笠原世界自然遺産地域科学委員会委員の依頼手続等に関する要領

(趣旨)

第1条 この要領は、小笠原世界自然遺産地域科学委員会（以下、「科学委員会」という。）設置要綱第6条第2項の規定に基づき、科学委員会委員の依頼手続等に関し必要な事項を定めるものとする。

(依頼手続)

第2条 委員への依頼は、事務局長が書面をもって行う。

(任期)

第3条 委員の任期は4月1日から翌年3月31日の1カ年度とする。ただし、年度途中における依頼及び再任をさまたげない。

(附則)

この要領は、平成23年8月5日から施行する。